

- 注意
- ・手数料の領収書はこの申請書の裏面に貼付すること
  - ・数字は算用数字を用いること ・不用の文字は消すこと
  - ・口のある欄は該当する口の中にレ印を付けること
  - ・外国の建築士免許を受けた方は、「試験」欄にその免許の名称、免許者名、免許の年月日を記入すること

様式第1号（第2条関係）

## 二 級 木 造 建 築 士 免 許 申 請 書

私は、二級 木造 建築士の免許を受けたいので戸籍謄本（抄本）を添えて申請します。  
私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

平成 年 月 日

広島県指定登録機関

公益社団法人広島県建築士会会長 殿

(署名) 氏名.....印

ふりがな 氏名		生年 月日	大 昭 平	年 月 日	写 真  ・縦 4.5cm・横 3.5cm ・写真の裏面に氏名と 撮影年月日を記入の 上、貼付 ・このまま免許証に 転写されます。
本籍地の 都道府県名		性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>		
現住所	〒  電話				
ふりがな 旧姓	*免許証明書に併記を希望する場合のみ記入	フガナ 通称名	*免許証明書に併記を希望する場合のみ記入 *外国人登録証明書に記載のもの(ペンネームは不可)		
試験	二級 木造 建築士に合格した時期		昭和 平成 年		
	合格証書日付	昭和 平成 年 月 日	合格証書番号		
欠 格 事 由	1 後見開始又は保佐開始の審判を受けていますか。				いる <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
	2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 .....				ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日				年 月 日
	3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 .....				ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日				年 月 日
4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日				ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>	
				年 月 日	
5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間				ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>	
				年 月 日から	
				年 月 日まで	

※以下、記載しないで下さい。

審査	経由庁記載欄		
	責任者（職氏名）  印		
登録番号	登録年月日	受付番号	

様式第3号 (はがき大)

\*事務局使用欄  
受付番号

見 出			二級・木造建築士住所等の届出		届出日		平成 年 月 日	
	ふりがな				生 年 月 日	大 昭 平	年 月 日	性 別
氏 名								
本籍地の 都道府県名								
ふりがな								
住 所		〒  (電話)						
登録番号		広島県 二級 木造 第 号		登録年月日		年 月 日		
業務の種別		1. 建築設計 (2及び3を除く) 2. 構造設計 3. 設備設計 4. 積算 5. 工事監理又は工事の指導監督 6. 現場管理 7. 技能労務 8. 調査又は鑑定 9. 手続代理 10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行政 13. その他						
勤 務 先	名 称							
	所在地		〒  (電話)					

〔記入注意〕 1. 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入して下さい。

2. 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んで下さい。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているものを一つ○で囲んで下さい。

3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記して下さい。

4. 見出し欄には、氏名の最初の3音をカナで記入して下さい。

# 建築士免許証明書写真票

広島県
-----

ふりがな							
氏名							
ふりがな 旧姓	*免許証明書に併記を希望する場合のみ記入			フリガナ 通称名	*免許証明書に併記を希望する場合のみ記入 *外国人登録証明書に記載のもの（ペンネームは不可）		
※登録番号	広島県	二級	第	号	写真貼付欄		
※登録年月日	昭和	年	月	日	1 申請前6ヶ月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦4.5cm横3.5cmの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入したものをのりで貼付して下さい。 2 貼付された写真は免許証に転写されます。		
備考	特別な字体である場合						
<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px;"></div> </div>							

- 注意**
- ・写真（縦4.5cm・横3.5cm）は必ず申請書と同じものとして下さい。
  - ・写真は免許証に転写されますので、鮮明な写真として下さい。デジタル写真の場合は、写真専用紙を使用して下さい。
  - ・氏名は楷書で省略せずにはっきり記載して下さい。
  - ・戸籍に記載されている氏名が旧字体等の特別な字体である場合は、希望により一般的な字体（新字体）を免許証に記載することができます。氏名欄に新字体が記載されている場合は、新字体の使用を希望するものとして下さい。
  - ・なお、特別な字体である場合は、備考の□内に大きくはっきりと記載して下さい。
  - ・新規登録の場合は、※欄は記入しないで下さい。

<b>* 広島県建築士会使用欄</b>	
発行年月日：平成      年      月      日	写真番号    34    —      —      号